

クレバードームいくつかな?

学習効果を取り入れたドイツのゲーム

このゲームでは、くまさんをモチーフにしたゲームやブロック遊びを通して『1から10までの数の数え方』と『やさしい計算方法』を学習できます。

4才くらいからのお子様にお勧めします。

保護者の方は、遊び方をご理解して頂いたうえ、お子様の能力に合った遊びを選んであげて下さい。

☆ お子様のゲームを選ぶ際は、以下のような順番で遊んでみますと、数字について理解し易くなります。

サイコロ・カードの良く知っている数字の表現で遊ぶ
→ 初めて知る表現で遊ぶ
簡単な遊び方 → 難しい遊び方
数字の識別 → 数字の計算

☆ ブロックを動かす際は常に数を声に出して数えながら動かしましょう。

HA4547
セット内容:
くまさんチェーン 1ヶ
数字サイコロ 1ヶ
ポイントサイコロ 1ヶ
指サイコロ 1ヶ
カード 40枚
対象年齢 4~8才 2~5人用



P.1

ゲームを始める前に…

保護者の方は、お子様と一緒にゲームで使用する道具の使い方を練習して下さい。

① くまさんチェーン

チェーンは、クマさんの顔、黄・緑色のブロック各5ヶと、木球からできています。黄色と緑のブロックは左右に動かすことができます。これを利用して子どもたちは1~10までの数字を認識することができます。

注意：数字は常にくまさんの顔側から数えるようにします。

○ くまさんの顔の隣に3つブロックがあります。
これは、数字の3を表します。



○ くまさんの顔の横に全てのブロックがあります。
これは、数字の10を表します。



P.2

③ 各種カード

カードには4種類のモチーフがあります。それぞれが、1~10までの数字をあらわしています。子どもたちはこれらの数字を比較しながら、異なる数字の表現を体験できます。

例えば、数字の7を示すカード



数字

ポイント

指

くまさんチェーン

お子様がカードやサイコロの数字を理解できましたら、保護者の方は続いてそれぞれのゲームの遊び方へ進んでください。お子様の年齢にあった遊び方を選んでゲームを始めてみましょう。

まずは簡単な『ブロック集め』と『カードめくり』遊びの紹介です。

この遊びは単純作業の繰り返しを通して、数字の順番や大きさを理解できます。ブロックは手で触ながら数を声にだして動かすことにより簡単に数字の大きさ・量の関係を体験できるよ。



P.4

ブロック集め



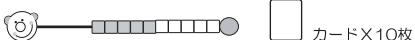
上記図のように、2人の子ども達の間にチェーンを置きます。

ブロックを中心集めて、サイコロを用意します。

サイコロを振り出した数と同じ数のブロックを手前に寄せます。クマさんなら1回お休みです。先に10ヶのブロックを集めた人の勝ち！

カードめくり

数字の順番を学習する遊びです。みんなで協力して数字を覚えてくまさんと対決しましょう！



図のようにブロックを木球に寄せたチェーンを準備します。カードは1種・10枚を使用します。カードは裏向けにして1列に並べましょう。

順番にカードをめくります。カードは1番小さい数字のものを探しようにめくります。つまり、最初のプレイヤーは数字の1を探します。1が見つかると次は2…と続きます。

どのカードが見つかりましたか？

- ① 探していたカード：成功！次のカードをめくりましょう。
- ② 違うカード：残念！ブロックを1ヶくまさんに寄せましょう。

ブロック全てがくまさんの元に集まる前にカードを全てめくると子ども達の勝ち！

P.4

ゲーム① くまさんメモリー

複数人で遊べる、カードを40枚使ったメモリーゲームです。
同じ数字を示すカードのペアをたくさん集めた人の勝ち！

ヒント！

カードは整頓して並べたほうが、覚え易くなります。
(例：横8列縦5列)
順番に2枚ずつカードをめくってゲームを進めましょう。

P.5

ゲーム④ くまさんと数字

2人から5人で遊べる、ブロックを利用した簡単な足し算引き算です。
ブロックの示す数のカードを集めよう！

ブロックを左右に5ヶずつ寄せたチェーンをテーブルにおきます。
カード1種10枚を表に向けてテーブルに並べます。
好みのサイコロを1ヶ準備します。時計回りの順番でサイコロを振ります。

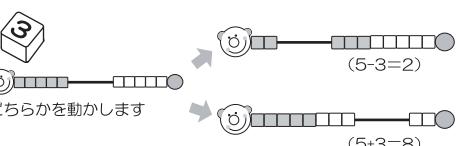


サイコロは何を示しましたか？

☆ 数字の場合

ブロックをサイコロの示す数、好きな側へ寄せます。

例えばの3の場合以下の式をブロックで表現できます。



どちらかを動かします

(5-3=2)
(5+3=8)

☆ くまさんの場合

1~5の好きな数だけ、ブロックを動かせます。この時もどちらの側のブロックを動かしてもかまいません。

注意

☆ チェーンの片側に動かせるだけのブロックがない場合は、ブロックのある方を動かします。

ブロックを動かしたら…

チェーンには毎回違う数字が現れます。
(さきほどの例では2、もしくは8が現れます。)

その数と同じカードをあなたがもらえます。テーブルの上のカードか、または、誰かがすでに獲得しているカードでも、自分のものにできます。カードをもらい手元に表に向けておきましょう。

注意

☆ 自分のカードを奪われることももちろんあります。

☆ もし、自分がすでに獲得しているカードの数字が現れたら残念です。カードを増やすことはできず、次の人と交代です。

↓

誰かが最初に3枚のカードを集めたら、その人の勝ちとなります。

注意(ちううい) 保護者の方へ 必ずお読み下さい
・保護者の目の届くところで遊んで下さい。
・小さな部品を拾って飲み込む危険がありますので3歳未満のお子様には与えないで下さい。
・包装に記載ある「おもちゃ」、「おもちゃ用」や「おもちゃ用」などお子様の手の届かないところに殆どして下さい。
・運転車両の運転場所で遊ぶことは絶対にしないで下さい。
・本体を投げたり、ぶら下げたりなど私物的な遊びや扱いは絶対にしないで下さい。
輸入元：株式会社ブライザ・ヨーロッパン社 Tel: 06-6731-4048

P.6